
名前を呼んで、愛をささやいて

八神 直斗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

名前を呼んで、愛をささやいて

【Zコード】

Z9993D

【作者名】

八神 直斗

【あらすじ】

天使に恋をしてしまった悪魔と、悪魔に恋をしてしまった天使の話。それぞれの長が下した決断。その決断を破つた二人の結末は・・・

とある悪魔と天使の話 - - -

とある世界に天使と悪魔がいた。悪魔は天使を愛し、天使は悪魔を愛した。

しかし、天使と悪魔が愛し合うなどはこの世界では許されていない。当然、天使側でも悪魔側でも、快く思わないものがいる。

そこで、両側の長が話し合いの場を設けた。天使側の長である『神』と、悪魔側の長である『魔王』。この二人は、誰かを愛するということがどれだけ純粹で、美しいものかを知っているため、無理に引き離すことは出来なかつた。しかし、それでは他の者が納得をしない。

『神』と『魔王』が下した決断は

【名前を呼んではいけない。愛をささやいてはいけない】と。

それでも逢い瀬を交わす事を許された悪魔と天使は、毎日のように顔を合わせていた。

それから一人の名前を呼べない、愛のささやけない日々が続いたが、一緒にいられるだけで幸せだった。

しかし、そんな日々も長くは続かない。

いつものように幸せな時間を過していた二人の前に、刃を持った悪魔が現れた。

その悪魔は、持っていた刃を天使目掛けて振り下ろした。

しかし、刃が突き立てられたのは天使ではなく、天使を愛した悪魔の方。

天使は、崩れるように倒れた悪魔を抱き込んで、なす術もなくただ呆然としていた。

刃を突き立てられた悪魔は、息も絶え絶えに天使にささやいた。

「愛している」と-----

【名前を呼んではいけない。愛をささやいてはいけない。
以上を破つたあかつきには、お前たちは・・・・消える】

悪魔の姿は消え、やがて穏やかな雨が降り始めた。
天使は空を見上げて呟いた。

「貴方が雨になつて消えてしまふくらいなら、私は貴方と共に雨になろう - - - - -

私も貴方を、愛しています」

しとしとと降る雨の中、刃を突き立てた悪魔は、広い丘に一人立つていた。

やがて力なく膝をついたかと思つと、呟いた。

「お前を愛していたのは、何もあこづだけじゃない

未だに降り注ぐ雨の中、一人の悪魔と一人の天使が消えた丘には、刃だけが横たわっていた。

「…………あの決定を破つたひ流れりやがりよつて、俺あこつりに言つたよね?」

「仕方なかろア。それでもあこつりは歴史をもへりとを選んだ」

「あこつりと併せかつたヤシまでこなへなつせつたね」

「何もアイシまでいなくなる事はあるまい」

とある悪魔と天使の話

FIN?

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9993d/>

名前を呼んで、愛をささやいて

2011年10月3日21時48分発行